

ロープ応用登はんが全国消防救助技術大会で1位

平成29年8月23日（水）、宮城県宮城郡利府町で行われた第46回全国消防救助技術大会で稲沢市消防署からロープ応用登はんが出場し、出場消防本部の中で最も早いタイムで1位となり優秀賞を受賞しました。

今年は全国で上位となるよう努力し、その成果を発揮することができました。

また、8月29日（火）、稲沢市役所で市長に第46回全国消防救助技術大会の成績報告を行いました。その後、市長からお祝いの言葉をいただき、市長と共に記念撮影を行いました。

来年度も全国大会へ出場出来るように、訓練に励みたいと思います。

【ロープ応用登はん】

概要 登はん者と補助者が2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下された15メートルのロープを登はんする訓練です。

訓練指揮者 消防士長 佐々木淳一（稲沢東分署）

出場隊員 消防副士長 荒川裕希（稲沢東分署）

消防士 谷口 新（稲沢東分署）

